

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和08年01月13日

計画の名称	佐賀市におけるじゅんかんの道の推進（重点計画）													
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）							重点配分対象の該当	○					
交付対象	佐賀市													
計画の目標	下水汚泥資源の肥料利用を促進し、循環型社会の構築に貢献する。 汚水処理施設の広域化・共同化を図り、安全・安心・快適な暮らしを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		637	A	637	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6末)	中間目標値 (R9末)	最終目標値 (R11末)
1	①菌体りん酸肥料の年間生産量を0t（R6末）から500t（R11末）へ増加させる。 ①下水浄化センターにおける菌体りん酸肥料生産量 菌体りん酸肥料の年間生産量（t）	0 t	0 t	500 t
2	②汚水処理施設の統廃合実施率を0%（R6末）から33%（R11末）へ増加させる。 ②汚水処理施設の広域化・共同化 広域化・共同化した汚水処理施設数（箇所）／広域化・共同化すべき汚水処理施設（箇所）	0%	17%	33%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	—	下水浄化センター堆肥化 施設増設	実施設計、建設工事等	佐賀市	■	■	■			477	—	—
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	新設	下水道広域化推進総合事 業	実施設計、管渠整備、撤去工 事	佐賀市	■	■	■	■	■	160	—	—
											小計						637		
											合計						637		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	26				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	26				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	26				
うち未契約繰越額 (g)	26				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	現場条件に起因する計画変更が生じたため				

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月31日

計画の名称	佐賀市における強靱かつ持続可能な下水道事業の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	佐賀市												
計画の目標	下水道施設の計画的な点検・調査、改築並びに耐震化等を実施し、持続可能な下水道機能を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,568	A	8,568	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6末)	(R9末)	(R11末)
1	①管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率を23%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 ①管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率 実施済みの管路施設延長／実施すべき管路施設延長	23%	79%	100%
2	②平成9年以前に布設した重要幹線等の耐震性能保持率を10%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 ②重要幹線等の耐震化率（平成9年以前増築分） 耐震性能を保持している重要幹線等の延長／平成9年度以前に布設した重要幹線等の延長	10%	81%	100%
3	③処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率を0%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 ③処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率 実施済みの設備数／実施すべき設備数	0%	52%	100%
4	④ポンプ場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率を0%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 ④ポンプ場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率 実施済みの設備数／実施すべき設備数	0%	51%	100%
5	⑤重要圧送管の二条化率を41%（R6末）から66%（R11末）に増加させる。 ⑤重要圧送管における二条化率 重要圧送管の二条化延長／重要圧送管の延長	41%	54%	66%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 污水）	改築	佐賀処理区污水幹線等改築（第2期）	実施設計、マンホール蓋布設替、管渠更生等	佐賀市	■	■	■	■		1,329	—	策定済
		ストマネ																	
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 污水）	改築	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査	点検調査等	佐賀市	■	■				40	—	策定済
		ストマネ																	
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	ストックマネジメント計画	第3期計画策定	佐賀市			■			30	—	策定済
		ストマネ																	
	A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	改築	処理場 改築（第2期）	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		3,000	—	策定済
		ストマネ																	
	A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	ポンプ場 改築（第2期）	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		1,510	—	策定済
		ストマネ																	
	A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 污水）	改築	総合地震対策（污水管渠）（第3期）	実施設計、耐震化工事等	佐賀市	■	■	■	■	■	1,368	—	策定済
		総合地震																	

A 基幹事業																															
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況												
		種別	種別	対象	間接		種別1	種別2	（事業箇所）	（延長・面積等）		R07	R08	R09	R10	R11															
一体的に実施することにより期待される効果																															
備考																															
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	改築	総合地震対策計画（汚水	第4期計画策定	佐賀市			■				10	—	策定済											
							汚水）		管渠）																						
	総合地震																														
	A07-008	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	新設	圧送管二条化事業	実施設計、圧送管布設等	佐賀市	■	■	■	■	■		1,161	—	—											
							汚水）																								
	A07-009	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	改築	マンホールポンプ場 改	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■			120	—	策定済											
							汚水）		築																						
	ストマネ																														
											小計							8,568													
											合計							8,568													

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	512				
計画別流用増△減額 (b)	△27				
交付額 (c=a+b)	485				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	135				
翌年度繰越額 (f)	350				
うち未契約繰越額 (g)	96				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	19.79				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	国補正額の市の予算化時期 (3月議会) による未契約 繰越額の増加によるもの				

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月13日

計画の名称	佐賀市における強靱かつ持続可能な下水道事業の推進・佐賀市排水対策基本計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐賀市												
計画の目標	下水道施設の耐震化・耐水化等を実施し、災害時においても持続可能な下水道機能を確保する。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害リスクの増大に対し、100mm/h安心プランに基づき、市民と行政が一体となって浸水対策を実施することにより、市民生活への影響を最小限にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	629	A	568	B	0	C	61	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	9.69	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6末)	(R9末)	(R11末)
1	①処理場・ポンプ場における耐水化率を25%（R6末）から88%（R11末）に増加させる。 ①処理場・ポンプ場における耐水化状況 耐水性能を保持している施設数／佐賀市公共下水道耐水化計画における耐水化すべき施設数	25%	88%	88%
2	②処理場・ポンプ場における非常用発電設備設置率を94%（R6末）から100%（R11末）に増加させる。 ②処理場・ポンプ場における非常用電源確保状況 非常用電源確保済みの施設数／確保すべき施設数	94%	100%	100%
3	③下水道による都市浸水対策の達成率を41%（R6末）から42%（R11末）に増加させる。 ③都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水対策達成率(%)=概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）/都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	41%	41%	42%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R07	R08	R09	R10	R11					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	下水道施設耐水化	実施設計、耐水化工事等	佐賀市	■	■	■			90	—	—		
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	—	非常用発電設備増設	電気設備	佐賀市	■					151	—	—		
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	愛敬水路整備	狭窄部改修	佐賀市	■	■	■			218	3.5	策定済		
			浸水総合																		
	A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	平松厘外雨水幹線整備	護岸改修工事（L=100m）	佐賀市	■	■	■	■		15	3.5	策定済		
			浸水総合																		
	A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	—	施設計画見直し等	施設計画の見直し	佐賀市	■	■	■	■		94	3.5	策定済		
			浸水総合																		
											小計							568			
											合計								568		

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R07	R08	R09	R10	R11					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	浸水標尺の設置・活用	浸水常襲地区の標尺設置、リアルタイム監視化	佐賀市	■	■	■	■		30	—	—		
			浸水標尺を設置、活用することにより、浸水頻度の高い地区の冠水傾向を把握するとともに、住民の災害に備える意識を促し浸水被害の軽減を図る。																		
	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	市民・佐賀市	—	—	市民主体の河川清掃活動の支援	浚渫の側面的支援	佐賀市	■	■	■	■		16	—	—		
		基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、河川清掃活動を支援する。																			
	C07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	水路貯留容量の増加	お濠の貯留等	佐賀市	■	■	■	■		15	—	—		
		基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、水路貯留容量の増加を図る。																			
											小計						61				
											合計						61				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	82				
計画別流用増△減額 (b)	27				
交付額 (c=a+b)	109				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	46				
翌年度繰越額 (f)	63				
うち未契約繰越額 (g)	14				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	12.84				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工事にかかる地元及び関係機関との調整の遅れ				